

私の描く夢に向かって「自分づくり」の毎日を —

COSMORAMA

2014 MAY

コスモラマ



2014年

大学創立50周年!!

入学式 ようこそ！名古屋学院大学へ

学部長・研究科長就任



LOOK FORWARD

NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY

未来をともに進もう。

商学部 経営情報学科4年 神谷 茜さん <P.51に記事掲載>

2014年 大学創立50周年

2014



名古屋キャンパス

瀬戸キャンパス

2007



名古屋キャンパス開設

1989



創立25周年・外国語学部開設記念祝賀会



大学院開設

1997



LL授業の開始



瀬戸キャンパスチャペル 献堂

1983



大学開学(大幸町)

1964



フレデリック・C・クライン博士



瀬戸品野台学舎に全学移転

1968

瀬戸キャンパス 体育館リニューアル

12月9日(月)大学創立50周年記念事業として行われた瀬戸キャンパス体育館リニューアルの竣工式を執り行いました。今回のリニューアルでは、アリーナに空調機を新設したり、床を国際大会で使用されるタラフレックスシートにするなど大規模なリニューアルを行いました。今後、授業等教育の場ではもちろん、地域・社会貢献の場としても期待されます。



50周年記念棟「希館」建設中

現在、名古屋キャンパスでは50周年事業として、新棟「希館」の建設を進めています。学生支援の拠点となる教育学習センター・学生支援センター、学生が自主的に活動するスペース等を集約し、よりいっそう充実した教育環境を整えます。(2015年1月完成予定)



完成予想図

建設中の希館



学長
木船久雄

学長挨拶

今年本学が創立50周年を迎えることができたのは、同窓生の皆さま、大学内外の関係者各位、保護者の皆さまのご支援・ご指導の賜物と御礼申し上げます。今後もより魅力的で社会に貢献できる教育組織をめざすとともに、いっそう丁寧な教育と充実した支援体制で学生の「気づき」と「志」を支援し、未来を担う人材の育成に努めてまいります。



理事長
稲垣隆司

理事長挨拶

1964年に開学して50年、これまで本学に賜りましたご厚情に対し、改めて心より感謝申し上げます。本学ではこれからの新たな時代の名古屋学院大学像を示した「名古屋学院大学中長期計画-Look Forward 2014-2023-」を策定いたしました。教職員一丸となって大学改革を推進して参りますので変わらぬご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

Vol. 91 2014 MAY Contents

- 1・2 大学創立50周年
理事長挨拶
学長挨拶
50周年記念棟「希(のぞみ)館」建設中
瀬戸キャンパス体育館リニューアル
- 3・4 入学式を挙行
2013年度 学位記授与式を挙行
2014年度スタート
- 5 活躍するNGU生
.....神谷 茜さん
- 6 新入生オリエンテーション
2013年度 主なクラブ活動実績
- 7 2014年度入試結果と
2015年度入試に向けて
- 8 地(知)の拠点整備事業
(大学COC事業)だより
- 9 シリーズエッセイ④
「日本語教員」.....今仁 生美
- 10 私の講義日誌④
「学生の基本知識と
論理的思考力を伸ばし、
質の高い判断ができる人材へ」
.....秋山 太郎
- 11 50周年記念棟建設募金と
教育研究振興資金募金のお礼とお願い
- 12 2014年度 予算報告
- 13・14 Information
2013・2014年度 新任教職員紹介
行事予定 2014年6月~11月

2014年度 入学式を挙行

2014年4月1日(火)、名古屋国際会議場センチュリーホールにて、キリスト教の礼拝形式に則り、入学式を挙行し、今年度は学部生1437名(編入学含む)、大学院生54名、留学生別科生20名の入学生を迎えました。

式では高見伊三男宗教部長の聖書朗読・祈祷、木船久雄学長の式辞がありました。式辞では①本学の建学の精神「敬神愛人」について、②大学生としての学びのスタイル「主体的に学び、自ら考え、自らの意見をもつ」、③社会人予備軍としての心得「社会人としてのマナー、挨拶の大切さ」という3点についての話がありました。

その後、大学院・学部・留学生別科の新生代表による宣誓が行われ、式終了後には本学吹奏楽部による演奏で入学を祝いました。



2013年度 学位記授与式を挙行

2014年3月14日(金)名古屋国際会議場センチュリーホールにて2013年度学位記授与式を執り行いました。式では讃美歌が歌われ、高見伊三男宗教部長による聖書朗読の後、木船久雄学長が祝辞を述べました。

また同日、在学中の4年間を通して、学業や課外活動、地域社会での奉仕活動において特に優秀な成績・成果を修めた学生を表彰する学長表彰式を挙行。木船学長から表彰状と記念品が授与されました。



表彰された皆さん

経済学部 (3名)

経済学科 堀 拓哉
石島 健太郎
政策学科 廣田 真衣子

商学部 (2名)

商学科 後藤 拓哉
経営情報学科 岡崎 友哉

外国語学部 (4名)

英米語学科 遠藤 俊弘
林 英治
中国コミュニケーション学科 久保 実咲
国際文化協力学科 大坪 愛季

スポーツ健康学部 (2名)

スポーツ健康学科 山口 功祐
大鹿 亜実

リハビリテーション学部 (1名)

理学療法学科 野末 琢馬



2014年度スタート。 新入生を迎え、総勢5505名で

2014年度は新たに学部生1425名、大学院生54名、留学生別科20名の新入学生を迎え、学部学生数5327名(名古屋キャンパス114408名、瀬戸キャンパス11919名)、大学院生数138名、留学生別科生40名の総勢5505名でスタートを切りました。

2014年5月1日現在

学生数(学部・大学院・留学生別科)

学部	1年	2年	3年	4年	合計
経済学部	434	440	383	517	1,774
商学部	320	349	290	372	1,331
法学部	152	166	—	—	318
外国語学部	258	245	243	239	985
スポーツ健康学部	166	154	134	108	562
リハビリテーション学部	95	92	70	100	357
合計	1,425	1,446	1,120	1,336	5,327

※人間健康学部人間健康学科・リハビリテーション学科の学生は、スポーツ健康学部・リハビリテーション学部に加算

研究科	博士前期課程 修士課程		博士後期課程			合計
	1年	2年	1年	2年	3年	
経済経営	32	37	4	3	7	83
外国語学	3	8	—	—	—	11
通信教育課程	12	24	3	0	5	44
合計	47	69	7	3	12	138
留学生別科						40
総合計						5,505

新入生オリエンテーション風景

4月7日(月)に各学部で新入生オリエンテーションを実施しました。
友人や教員らとの交流を深めるきっかけとなり、大学の雰囲気にも早く慣れ、充実した学生生活を送ることができるよう毎年行われています。今年度もウォークラリーやフィールドワークなど各学部趣向をこらしたオリエンテーションとなりました。



経済学部
クラス対抗ウォークラリー
(熱田区内散策)



商学部
フィールドワーク
(リトルワールド)



法学部
フィールドワーク
(宝探し in 岐阜県岩村)



外国語学部
フィールドワーク
(南知多グリーンパレイ)



スポーツ健康学部
スポーツ交流会



リハビリテーション学部
フィールドワーク
(瀬戸市探訪)

2013年度 主なクラブ活動実績

2013年度もさまざまなクラブが活躍し、下記のとおり優秀な成績を収めました。
今年度、各クラブの大会出場予定は随時HPにアップしていきます。

男子 バスケットボール部	第84回 東海学生バスケットボールリーグ戦 Aブロック1位(愛知1位扱い) エイトリーグ(旧1部リーグ)に昇格(東海5位)
男子 バレーボール部	第6回愛知大学男女バレーボールリーグ戦 秋季大会 優勝、2部昇格
名古屋軟式野球部	新人戦 優勝
名古屋 フットサルクラブ	第9回 日本大学フットサル大会 東海地区予選 決勝トーナメント3位
ボクシング部	中部学生新人トーナメント ライトウェルター級 準優勝 第83回全日本選手権大会ボクシング競技 東海ブロック予選 ライトウェルター級 優勝・全日本選手権大会に出場決定 第68回国民体育大会兼全日本選手権大会 愛知県選考会 ライトフライ級 優勝 バンタム級 準優勝 ライトウェルター級 優勝・愛知県代表に決定 中部学生新人戦 フライ級 優勝、バンタム級 優勝
ラグビー部	2013東海学生ラグビーリーグ 優勝 A2リーグ自動昇格
硬式野球部	平成25年度 愛知大学野球秋季リーグ戦 優勝・2部昇格



2014年度も個人競技・団体競技ともに
さらなる活躍を期待しています!

女子 バスケットボール部	第84回 東海学生バスケットボールリーグ戦 Aブロック1位(愛知1位扱い) エイトリーグ(旧1部リーグ)に昇格(2次リーグ進出・東海4位)
女子 バレーボール部	第5回 愛知大学男女バレーボールリーグ戦春季大会 1部3位 第6回愛知大学男女バレーボールリーグ戦 秋季大会 1部4位
少林寺拳法部	2013年愛知県少林寺拳法大会 一般男子二段の部:2位(2名) 一般男子級拳士の部:3位(2名) 4名が全国大会へ出場 第10回少林寺拳法東海学生新人大会 男子立合評価法 軽量級 第1位、男子単独演武 有段の部 第2位 男子自由組演武 有段の部 第2位(2名)
日本拳法部	第53回 中部日本学生拳法選手権大会 男子団体の部: 3位
馬術部	第48回中部学生自馬競技大会 団体:三種目総合 2位、総合馬術競技 3位 個人:中障害飛越競技 2位、総合馬術競技 2位 第48回中部学生馬術女子選手権大会 2位、4位 全日本学生選手権大会 12位 第26回中部学生フレンドシップ馬術大会 学生賞典馬場馬術競技 1位、中障害飛越競技100 1位、 中障害飛越競技110 1位



宅 地建物取引主任者(宅建)とは
どのような資格ですか?

宅地又は建物の売買・賃借などの契約時に重要事項の説明などを行う国家資格です。将来、不動産業界はもちろん、金融・住宅・保険など様々な業界で使えるのが宅建です。

宅 建を取得しようと思ったきっかけを教えてください。

大学へ入学し何か物足りないなあと思っていたところ、不動産を扱う家族に勧められたこともあり挑戦しました。合格率全国平均15%の資格が取れたらスゴインじゃない!?と思って宅建にしました。

勉 強方法や合格必勝法を教えてください。

私の場合、勉強はイチからのスタートでした。毎週の講義の復習が特に大事で、日々の積み重ねが合格につながります。私は計画的に勉強して適度に遊び、息抜きをしていました。資格講座開講中は受講者用の自習室があり、整った環境で勉強できたこともよかったです。自習室では行政書士や公務員を目指している人に質問や相談のつてもらいました。他学部の人も仲良くなり、勉強友達とわいわいしたのもいい思い出です。

勉 強をやっていて辛かったこと、嬉しかったことを教えてください。

辛かったことは、1年目の挑戦で落ちたこと。当時一緒に勉強していた2人の友人は合格し、私だけ不合格でとても悔しかったです。嬉しかったことは、やはり合格したこと。2年目は毎日1時間でも問題を解くようにしました。でも、一番嬉しいことは資格を通して人脈が広がったことです。先生や先輩と一緒に資格取得を目指した仲間を得ることができました。今でも仲良しです。

interview 活躍するNGU生

「宅地建物取引主任者(宅建)合格!!」



一 この資格を将来どのように活かしていきたいですか?

資格を活かして住宅メーカーで働きたいと考えています。さらに宅建は、ファイナンシャルプランナーやマンション管理などキャリアアップを目指すときにも活かせると思います。

二 頑張っていることは何でしょうか?

就職活動です。就職活動を通して仕事の大変さを今まで以上に感じ、親の偉大さに気づかされます。将来どんな人間になっていくかわかりませんが、自信を持って胸を張って生きていきたい。そうなれるように頑張ります。

大学生活で何か挑戦したい!自分を高めたい、就活に不安、友達がほしい...という人はぜひ宅建に限らず、資格に挑戦してください。



合格しているときは辛くても、勉強しているときは辛くても、オススメです。
ありがとうございました。

商学部
経営情報学科4年
かみやあかね
神谷 茜さん

**地(知)の拠点
整備事業だより**
(大学COC事業)

2013年、本学の取組みが文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業)に採択されました。これは、地域の課題解決に向けて自治体等と連携しながら「地域再生の核となる大学」を文部科学省がバックアップする事業です。

キャンパスの立地する名古屋市瀬戸市と連携して「地域商業」「歴史観光」「減災福祉」の3つのアプローチから地域を盛り上げます。

地域の活力を
牽引する
**地域商業
まちづくり**

歴史を継承し
観光を育む
**歴史観光
まちづくり**

暮らしの基盤を
底上げする
**減災福祉
まちづくり**

名古屋
学院大学

フォーラムでは、本学教員による取組み報告の後、東海テレビアナウンサーの高井氏による基調講演「地域の宝をまちづくりに生かす―まちの現場を歩いて―」を開催。担当番組で200を超える地域を歩いた



1月11日(土)本学名古屋キャンパス白鳥学舎クラインホール、2月8日(土)には瀬戸蔵多目的ホールにて「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)キックオフフォーラム」を開催しました。このフォーラムは市民の皆様へ本学の取組みを広くご理解頂く場として開催し、多くの方のご出席を賜りました。

**名古屋・瀬戸で
COCキックオフフォーラムを開催**

2014年度入試は、18歳人口が前年度より約5万人減少している中、7263名の総志願者数となり前年度より6.3%の増加となりました。この結果、ここ5年間で志願者数は3417名の増加となり、ほぼ倍増となっております。

入学者については、1425名と多くの新入生を迎えることができ、法学部については152名の入学者となり順調に開設2年目を迎えることができました(下表参照)。

次に2015年度入試のトピックスをお知らせいたします。

2年前から一般入試、センター試験利用入試で導入しましたネット出願については、昨年度志願者の約97%の方にご利用いただきました(一般入試前期、センター試験利用入試前期)。今年度からは、特別奨学生入試、一般入試、センター試験利用入試について、ネット出願のみでの出願となります。ネット出願により、願書の請求が不要で24時間出願が可能となり、入学検定料の負担が軽減されます。

また、昨年度から実施しました入学金と原則4年間の学費全額が免除される特別奨学生入試について、募集人員が全体で20名から25名へ拡大されます。これにより、さらに学業成績や人物が特に優れる方の経済的負担を軽減し、社会に有為な人材を育成してまいります。各入試の詳細につきましては、2015年度入試要項をご請求いただき、ご確認ください。

最後に新学部・学科のご紹介です。2015年4月より、名古屋キャンパスに現代社会学部現代社会学科、国際文化学部国際文化学科・国際協力学科を、瀬戸キャンパスにはスポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科を開設予定としております。本学では、これからの次代のニーズに合わせた学部・学科を再編し、充実した教育環境を整えていきます。また、下記日程のとおりオープンキャンパスを実施します。新設学部・学科についても模擬講義や学部・学科紹介を実施する予定ですので、ぜひご家族・ご友人でご参加ください。

パネリストの皆さん[名古屋]
入倉憲二氏(名古屋市長)
杉本義彦氏(四間道・那古野界隈まちづくり協議会)
伊藤紀子氏(日比野商店街振興組合 副理事長)
松坂浩史氏(文部科学省大臣官房総務課法令審議室長)
木船久雄 (本学学長)
コーディネーター:井澤知日(本学経済学部教授)

パネリストの皆さん[瀬戸市]
山田真司氏(瀬戸市交流活動部 部長)
鈴木政成氏
(瀬戸市観光協会代表取締役・瀬戸市まるごとミュージアム観光協会会長)
水野教雄氏(陶芸作家)
後藤昭子氏(瀬戸市市民活動センター)
木船久雄 (本学学長)
コーディネーター:曾我良成(本学リハビリテーション学部教授)

基調講演の後には、それぞれ地域・行政に関わる方々をお招きしパネルディスカッションを開催。大学、地域、行政の立場からまちづくりについて活発な意見交換が行われました。



経験をもとに高井氏にお話し頂きました。

**名古屋国際会議場に
COCブースを開設します**

名古屋国際会議場の1号館2Fセンチュリーホール横の展示スペースに、本学のCOC事業に関する取組みを紹介するブースを開設します。在学生が中心となって活動する取組みのパネルや写真等を掲示していく予定です。ブース内には椅子やテーブルも設置されていますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



**大学COC事業特設サイトが
完成しました。**

2014年4月、大学COC事業特設サイトを開設しました。まちづくりを実践する数多くのプロジェクトを総称して「PROJECT&N(プロジェクト・アンド・エヌ)」と名付け、学生が主体となって地域を盛り上げていきます。サイト内では、さまざまなプロジェクトの最新情報やニュース、イベント情報などを紹介しています。ぜひご覧ください。

プロジェクト&N COC事業



2015年度入試日程

試験日	試験区分	志願者				合格者				入学者			
		2013	2014	2013	2014	2013	2014	2013	2014				
10月4日(土)	●AO入試												
11月9日(日)	●指定校推薦入試												
11月8日(土) 9日(日)	●一般推薦入試(前期)												
11月8日(土)	●スポーツ推薦入試(前期)												
11月8日(土)	●文化系活動推薦入試												
12月13日(土)	●一般推薦入試(後期)												
12月13日(土)	●一般推薦入試(こどもスポーツ教育学科)												
12月13日(土)	●指定校推薦入試(こどもスポーツ教育学科)												
12月13日(土)	●特別奨学生入試												
12月13日(土)	●スポーツ推薦入試(中期)												
1月30日(金) 31日(土) 2月1日(日)	●一般入試(前期)												
2月25日(水)	●一般入試(中期)												
2月25日(水)	●スポーツ推薦入試(後期)												
3月12日(木)	●一般入試(後期)												

※上記のほか、センター試験利用入試(前期・中期・後期)も実施します。個別試験は実施しません。

2014年度入試結果
(各入試区分を合算)

学部	学科	志願者				合格者				入学者			
		2013		2014		2013		2014		2013		2014	
		全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子		
経済	経済	1,701	181	1,573	175	942	108	1,003	134	322	23	312	26
	総合政策	653	112	778	125	443	85	541	83	132	17	122	16
商	商	1,056	248	873	227	486	138	561	150	246	68	236	65
	経営情報	553	95	389	105	283	63	287	81	112	21	84	23
法	法	600	101	872	110	444	82	628	87	172	20	152	19
	英米語	660	352	955	516	387	201	485	282	156	86	179	105
外国語	中国コミュニケーション	108	65	98	58	70	43	81	51	37	21	23	11
	国際文化協力	246	153	238	145	156	102	176	111	57	38	56	37
スポーツ健康	スポーツ健康	571	95	718	152	284	58	303	67	154	28	166	31
リハビリテーション	理学療法	683	211	769	216	187	65	199	70	96	33	95	28
総計		6,831	1,613	7,263	1,829	3,682	945	4,264	1,116	1,484	355	1,425	361

※第2~3志望合格者は合格学科に算入。

2014年度オープンキャンパス日程

名古屋キャンパス (経済・現代社会・商・法・外国語・国際文化・スポーツ健康・リハビリテーション学部対象)	7月26日(土)・27日(日) 10:00~15:30
瀬戸キャンパス (スポーツ健康・リハビリテーション学部対象)	8月10日(日) 10:00~14:30

学生の基本知識と論理的思考力を伸ばし、
質の高い判断ができる人材へ



経済学部准教授
あきやま たろう
秋山 太郎

私の講義日誌

学生たちの夢を応援する
教員が熱く語ります。

30

My lecture diary

私は経済学部で「マクロ経済学」と「現代経済学」の講義を担当しています。ここでは、これらの科目と関連付けて、経済学を学ぶ目的や意義などについてお話しします。

私たちにとって今以上の経済的な繁栄が必要かどうかについての議論はありますが、現時点で判断する限りでは、私たちはそれに無関心ではられないのが現状のようです。経済は私たちの生活の土台であり、経済的な問題はつねに私たちの身近にあります。日用品の値段や住宅ローンの計画、資産運用、政治評価や景気のことなど関心事は様々です。これらを考えるために必要な基本知識が不足している、自分自身で判断ができず、模倣主義的な行動に走らざるをえなくなり、これまで、このような行動自体が深刻な経済危機を引き起こす原因にもなってきました。そして何より、その時にもっとも被害を受けたのはこういった人たちでした。

私が担当する「マクロ経済学」は、経済に関わる問題を考える上で必要な基本知識を付けるとともに、論理的な思考方法の習得を目的とします。経済学を含め

た社会科学は、因果律を用いながら事象間の相互依存関係を論理的に理解していきます。こうした思考方法が身に付くと、様々な問題に対して妥当性の高い判断を短時間で導き出せるようになります。しかしながら、これだけでは不十分で、実際に何らかの判断を導き出す機会が必要です。これを「現代経済学」で実践しています。ここでは基本知識の習得よりも、自分なりの判断・解答を導き出すためのスキル習得にウェイトを置いて授業を展開しています。基本的知識と論理的な思考力、そして高い判断能力を持つ人材を社会に送り出すことを意識しながら、日々の講義に取り組んでいます。

日本語教員

ESSAY 41



外国語学部教授
外国語学専攻科長
いまい しぐみ
今仁 生美

外国語学部には日本語教員養成プログラムというものがありません。日本語の教員になりたい人や、日本語を勉強している人たちの手助けをしたい人などが受講するプログラムです。このプログラムを修了した学生たちの中には海外の大学や学校で教えている人たちもいて、今でも帰国すると大学に立ち寄ってくれます。

日本語の教員は、「見ると簡単な仕事のように見えます。日本語を母語にする人であればみんな日本語を話せるので、すから、楽勝という感じがしますよね。でも、実際は、とても難しい職業なのです。日本語学習者は、たとえば、「夏ときは暑いです」というような文を書きます。「夏は暑いです」と書いてほしいところですが、では、なぜ「夏」ときは暑いです」は不自然なのでしょうか。「そういう風に決まっているのだから」というのでは日本語学習者は納得しません。実は、ちゃんと使い分けのルールがあるのです。皆さんも考えてみてください。

ところで、よい日本語教員の条件とは何でしょうか。これはとても難しい質問です。十年くらい前のことです。日本語がゼ

ロの学生が名古屋学院大学に入学してきました。私はプログラムの学生をその学生の会話の相手になってもらうことにしたのですが、心の中ではとても心配でした。プログラムの学生は何もできないだろうと思ったのです。

ところが、初日、プログラムの学生は暗い表情の相手を見るなり、その手を自分の両手で包み、「僕の名前は○○です。よろしく!」と言ったのです。すると、相手の顔がぱっと明るくなりました。相手を思い遣る優しい心、それが日本語教員に最も大事なこともかもしれません。



2014年度 予算報告

学校法人名古屋学院大学の2014年度予算は
3月11日に理事会と評議員会で承認されましたので概略をお知らせします。

■ 資金収支計算書

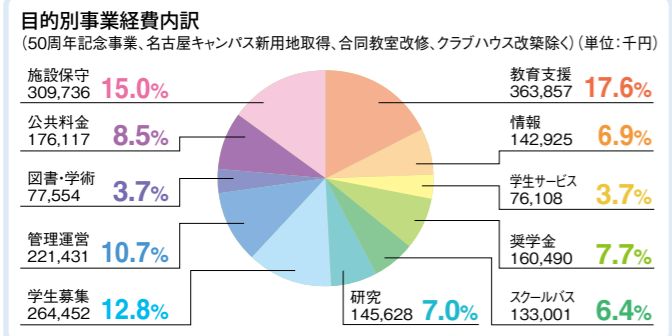
資金収支計算書は、当該年度の諸活動に対応する全ての収入、支出の内容を明らかにすること、支払資金の順末を明らかにすることです。

支払資金は前年度繰越支払資金が43.57億円、次年度繰越支払資金は32.4億円となり、施設・設備の充実が図られるため11.17億円減少しております。

■ 消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度の帰属収入合計（借入金等の負債となる収入は除く）から基本金組入額を控除した「消費収入の部合計」と当該年度に消費する「消費支出の部合計」を比べて「消費収支差額」を算出する構造になっています。これにより当年度の収支の均衡や経営状態の健全性を判断することができます。また、基本金組入額は主に当年度および将来取得する施設・設備の取得資金額です。

2014年度の帰属収入は68.44億円となっています。基本金組入額は33.85億円となっています。全て第1号基本金で、50周年記念棟（希館）建設、名古屋キャンパス新用地取得、クラブハウス改築などの施設・設備関係支出、白鳥学舎隣地購入時の借入金返済額の組入れによるものです。この結果、消費収入の部合計は34.6億円となります。消費支出の部合計は64.1億円、当年度消費収支差額は29.5億円の支出超過となっています。学校法人の運営を財務面からみるもっとも重要な帰属収支差額は4.35億円の収入超過となります。



2014年度予算総括表 (学校法人会計基準による) (単位:千円、単位未満四捨五入) ※ '13年度予算は当初予算額

● 資金収支計算書

収入の部			
科目	'14年度予算	'13年度予算	差異('14-'13)
学生納付金収入	5,826,455	5,608,047	218,408
手数料収入	134,485	113,520	20,965
寄付金収入	87,000	42,000	45,000
補助金収入	509,280	420,460	88,820
資産運用収入	54,743	68,703	△ 13,960
資産売却収入	0	0	0
事業収入	20,075	20,375	△ 300
雑収入	212,330	57,201	155,129
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	1,091,850	1,097,020	△ 5,170
その他の収入	1,387,937	1,277,793	110,144
資金収入調整勘定	△ 1,295,850	△ 1,155,381	△ 140,469
前年度繰越支払資金	4,357,333	4,228,336	128,997
収入の部合計	12,385,638	11,778,074	607,564

● 消費収支計算書

支出の部			
科目	'14年度予算	'13年度予算	差異('14-'13)
人件費支出	3,655,105	3,442,785	212,320
教育研究経費支出	1,613,898	1,741,592	△ 127,694
管理経費支出	442,629	367,079	75,550
借入金等利息支出	3,212	4,376	△ 1,164
借入金等返済支出	146,000	146,000	0
施設関係支出	3,089,119	146,000	2,943,119
設備関係支出	149,557	42,554	107,003
資産運用支出	77,081	1,346,769	△ 1,269,688
その他の支出	390,949	448,000	△ 57,051
予備費支出	70,000	70,000	0
資金支出調整勘定	△ 491,560	△ 306,000	△ 185,560
次年度繰越支払資金	3,239,648	4,328,919	△ 1,089,271
支出の部合計	12,385,638	11,778,074	607,564

● 消費収支計算書

消費収入の部			
科目	'14年度予算	'13年度予算	差異('14-'13)
学生納付金	5,826,455	5,608,047	218,408
手数料	134,485	113,520	20,965
寄付金	87,000	42,000	45,000
補助金	509,280	420,460	88,820
資産運用収入	54,743	68,703	△ 13,960
資産売却差額	0	0	0
事業収入	20,075	20,375	△ 300
雑収入	212,330	57,201	155,129
帰属収入合計	6,844,368	6,330,306	514,062
基本金組入額合計	△ 3,384,676	△ 334,554	△ 3,050,122
消費収入の部合計	3,459,692	5,995,752	△ 2,536,060

● 消費収支計算書

消費支出の部			
科目	'14年度予算	'13年度予算	差異('14-'13)
人件費	3,635,147	3,414,766	220,381
(内退職給付引当額)	(265,537)	(36,047)	(229,490)
教育研究経費	2,251,359	2,307,964	△ 56,605
(内減価償却額)	(637,461)	(566,372)	(71,089)
管理経費	469,900	394,906	74,994
(内減価償却額)	(27,271)	(27,827)	(△ 556)
借入金等利息	3,212	4,376	△ 1,164
資産処分差額	0	0	0
徴収不能引当金繰入額	0	0	0
予備費	50,000	50,000	0
消費支出の部合計	6,409,618	6,172,012	237,606
当年度消費収支差額	△ 2,949,926	△ 176,260	△ 2,773,666
前年度繰越消費収支差額	△ 4,547,104	△ 3,987,739	△ 559,365
翌年度繰越消費収支差額	△ 7,497,031	△ 4,164,000	△ 3,333,031
帰属収支差額	434,750	158,294	276,456
帰属収支差額比率	6.4%	2.5%	

財務情報の公開について 2013年度決算関係書類(財産目録・貸借対照表・収支計算書・監事及び独立監査法人による監査報告書・事業報告書)及び2014年度予算書類・事業計画書は、5月末日までに名古屋キャンパス白鳥学舎財務課および瀬戸キャンパス総合事務部で縦覧できます。なお、本学ホームページでも公開いたします。

50周年記念棟建設募金と 教育研究振興資金募金のお礼とお願い

教育研究振興資金募金にご賛同いただき、ご寄付いただきました皆様方に心から感謝申し上げます。2013年度後期の募金につきまして、寄付者ご芳名(敬称は略させていただきます)をまとめさせていただきました。名古屋学院大学では、継続して教育・研究の充実、発展に必要な経費及び施設拡充のため「教育研究振興資金」へのご協力を広くお願いしております。これからもご協力をよろしくお願い申し上げます。

50周年記念棟建設募金 (2013年10月1日～2014年3月31日受付分) (278件) 22,598,000円

在校生父母関係 (55件) 790,000円

10万円以上20万円未満	匿名希望1件
10万円未満	加藤基弘 古謝克幸 佐々木祥内枝 佐藤勉 山下洋 山森勇 山林準一 市川孝史 市川義行 寺部吉治 次廣幸司 酒井秀明 小原重宏 小澤之成 松枝俊朗 船橋聖史 大石典功 大田達也 中村圭男 藤井浩 藤本幸一 船橋博 近藤繁生 小穴一夫 川村佳弘 櫻井雅之 二村章裕 匿名希望28件

教職員関係 (139件) 14,160,000円

50万円以上	稲垣隆司 玉木武義 占部憲一 浅見富貴江 梅本和泰
30万円以上40万円未満	木船久雄 岡田千尋 西中利也 松村邦彦 奈良章 福井智 持田辰郎 星和徳 波山照夫 山本親
20万円以上30万円未満	小野田茂利 水野晶夫 中田晃 八尾五三男 山田隆 萩巣秀樹 近藤和夫 赤楚治之 小川文雄
10万円以上20万円未満	伊藤信義 遠藤賢治 横山知美 加藤雅信 原田寿美子 今村薫 山内義廣 青木一治 中田晴美 藤森修 箕浦太郎 林暁雄 鈴木真雄 水田健一 矢澤雅 因田義男 近藤俊雄 三井哲 内藤和美 末安聖二 鈴木巧 匿名希望2件
10万円未満	リンダ・ドナン 安藤りか 角潤 梶原壽 干場義之 岩崎愛 玉田沙織 古本裕子 江利川良枝 三浦哲男 三谷竜彦 柴田育利 酒井博章 小野経男 小林記之 新城岩夫 水野純 村上麻己子 中村昌美 猪子治美 田口恵実 渡辺秀樹 萩野貴史 富田修 豊平桂子 野村良和 有園智美 鈴木隆 國井義郎 齋藤久美子 伊東佑太 松永公廣 上田佳英 瀧井美津 南出行信 武市明人 廣美里 高森哉子 伊藤真理子 沖村多賀典 加藤鎌吉 吉田達矢 橋之口幸一郎 高見伊三男 今井辰也 児玉政和 穴戸明美 青木敏信 石川智世 太田弘敏 東城佳代 味澤克彦 安藤圭一 金田安世 桑川訓子 菅原理紗子 谷下沢豊文 伊藤良 稲葉諭香 岡西哲夫 可知れい子 笠原英城 吉田正 今井潔 佐藤律久 小西綾子 小西崇之 小島千明 小林豊 神野雅司 川村隆子 梅村圭一 肥田朋子 米田吉孝 鈴木允人 齋藤健治 高木直人 賀川千恵子 新藤康史 渡邊晶規 飯島憲子 阿部太郎 金愛慶 平野孝行 柴田安祝 匿名希望7件

その他 (1件) 100,000円

10万円以上20万円未満	髙友会 会長 鈴木章
--------------	------------

企業・法人 (26件) 6,160,000円

50万円以上	TAC株式会社	トヨタ情報システム愛知株式会社	ビルクリーナー株式会社	AIU損害保険株式会社	株式会社文教
20万円以上30万円未満	共同印刷西日本株式会社	瀬戸信用金庫			
10万円以上20万円未満	ホシザキ東海株式会社	ミノサービス株式会社	株式会社プロンプト	株式会社浦野設計	株式会社染谷運道具店
	株式会社アベックス	株式会社トミタグリーンサービス	三浦電気株式会社	富士セロック株式会社	名古屋ビルサービス株式会社
10万円未満	匿名希望1件				
	トップハウジング株式会社 代表取締役 岩村清司	株式会社ビートップスタッフ	東海ガス株式会社	有限会社一粒社	
	株式会社キークリヤ	株式会社マイセック	東洋ブリア株式会社	匿名希望1件	

教育研究振興資金募金 (2013年10月1日～2014年3月31日受付分) (6件) 980,000円

教職員関係 (5件) 940,000円

50万円以上	匿名希望1件
10万円以上20万円未満	木下政宣
1万円以上10万円未満	三井哲 匿名希望2件

その他 (1件) 40,000円

1万円以上10万円未満	ヘンリーヤマシタ
-------------	----------

名古屋学院大学 「名古屋キャンパス50周年記念棟建設募金」の お願いについて

本学は、今年、創立50周年を迎えます。その記念事業の1つとして名古屋キャンパスに校舎「50周年記念棟」を建設いたします。広くご賛金を募集しており、在校生のご父母のみならずは任意ではございますが何卒ご支援を賜りたくお願い申し上げます。

募金にご協力頂いた方々の御氏名・金額は銘板に刻銘し、末永く顕彰いたします。また、コスモラマにも掲載させていただきます。なお、掲載をご辞退される方はご面倒ですが募金事務局までお知らせください。名古屋学院大学 財務課募金係 TEL:(052)678-4084



2014年6月～11月 行事予定

- 6月 11日(水) 学部長表彰
- 7月 21日(月) 臨時開講(海の日)
29日(火) 春学期定期試験
[～8月7日(木)]
- 8月 7日(木) 春学期授業終了
8日(金) 夏季休暇[～9月18日(木)]
19日(火) 集中講義[～9月5日(金)]
- 9月 18日(木) 春学期学位授与式
春学期終了
19日(金) 秋学期授業開始
履修登録変更[～25日(木)]
23日(火) 臨時開講(秋分の日)
- 10月 11日(土) 瀬戸キャンパス祭
13日(月) 臨時開講(体育の日)
15日(水) 大学創立記念日
24日(金) プレ大学祭(臨時休講)
25日(土) 名学大祭
26日(日)
- 11月 3日(月) 臨時開講(文化の日)

facebook

名古屋学院大学
公式facebookページでも
様々な情報を発信しています。
学生の活動や
キャンパスの様子等を中心に
最新の情報を
発信していますので
ぜひご覧ください。



COSMORAMA(コズモラマ)の由来

「宇宙」や「世界」を表すCOSMOS(コスモス)と
PANORAMA(パノラマ)との合成語。
19世紀にロンドンの街角でしばしば行われた世界
各地の様子をのぞきみせるショーの名称として
使われたのが最初。世界の動きに興味を持ち、大
きな視点に立ってそれを見渡すことができるよう
にとNGU NEWSの愛称に採用しました。



Event Information

父母会総会・父母懇談会のご案内

- 父母会総会
開催日:6月21日(土)
場所:名古屋キャンパス 翼館4階クライホール
- 父母懇談会
開催日時:9月6日(土)、13日(土)



▲昨年度父母懇談会の様子

●2014年度 父母懇談会日程

日程	会場	開催施設
9月 6日(土)	四日市会場	四日市都ホテル
	浜松会場	オークラアクトシティホテル浜松
	金沢会場	金沢都ホテル
	大垣会場	ロワジールホテル大垣
9月13日(土)	大学会場	名古屋キャンパス 瀬戸キャンパス

第50回 名学大祭

開催日:10月25日(土)、26日(日)
場所:名古屋キャンパス

第8回 瀬戸キャンパス祭

開催日:10月11日(土)
場所:瀬戸キャンパス

2013・2014年度
新任 教職員紹介

(学部ごと50音順で掲載)

2013年度 新任職員

企画地域連携室 早川 祐一
何事にも積極的に挑戦してください。皆さんの大学生活を全力でサポートします。

2014年度 新任職員

総務課 紅林 彩音
昨年のNGU卒業生なので気軽にお声掛けください。全力で大学生活を楽しんでください。

学術情報センター 荒木 愛
大学生活が有意義なものとお手伝いできればと思います。よろしくお願いいたします。

国際センター 貝沼 理恵
留学はもちろん、NGUで留学生と交流をして海外を体験するお手伝いをしたいと思います。

教育学習センター 加藤めぐみ
皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。よろしくお願いいたします。

2014年度 新任教員

経済学部 伊藤 幹
スポーツの授業を担当します。一緒に身体を動かせるのを楽しみにしています。

商学部 岡本 純
失敗を恐れず、どんなことにもチャレンジして充実した四年間となるように頑張ってください。

外国語学部 菅野 光公
私は学生時代、ポートをやりました。ポート競技のかけ声を贈ります。「ヨーイ・ロウ」さあ漕ぎ出そう

別院(お茶)学部 笹野 弘美
多くの仲間を作るチャンスです。自ら行動し、楽しく充実した大学生活を送ってください。

経済学部 田中 智麻
学生の間にかくさんの出会いや発見がありますように。よろしくお願いいたします。

法学部 宮坂 清
友や教員と共に学び、街を歩き、ときには旅をし、世界を広く豊かにしていきたいです。

外国語学部 工藤 泰三
日本と世界との「つながり」を大事にできる社会人となれるように共に学びましょう。

別院(お茶)学部 種田 陽一
就職前の貴重な4年間となりますので、悔いの残らない大学生活を送ってください。



学長 木船 久雄教授

2013年12月名古屋学院大学
学長選挙を実施し、木船久雄教授
(再任)を選任いたしました。
任期は2014年4月1日～
2017年3月31日。

学長再任のお知らせ



経済経営研究科長 笠井 雅直教授
リハビリテーション学部長 藤森 修教授
スポーツ健康学部長 野村 良和教授
商学部長 皆川 芳輝教授
経済学部長 大石 邦弘教授

名古屋学院大学経済学部長、商
学部長、スポーツ健康学部長、リハ
ビリテーション学部長、大学院経済
経営研究科長を新たに選任いたし
ました。
任期は2014年4月1日～
2016年3月31日。

学部長・研究科長
就任のお知らせ



第49回理学療法士国家試験結果が
発表されました。リハビリテーション
学部理学療法学科の学生の皆さんは
連日夜遅くまで勉強に励み、試験で日
頃の努力の成果を発揮しました。
☆理学療法士国家試験合格率
97.6%(全国平均83.7%)
公開講演会
開催のご報告
12月1日(日)、3月8日(土)に名
古屋キャンパスにて、公開講演会を
開催しました。
12月1日(日)は、東北学院大学副
学長で同大地域共生推進機構長、
同大ポランテイアステーション前所長
の佐々木俊三氏をお招きし、「大学
と地域との関わり〜東日本大震災の
経験をもとに〜」というテーマで講演
をしていただき、講演会終盤には名
古屋市熱田区長の宮木哲也氏にも
ご登壇いただきました。

3月8日(土)は、講師にテレビ番
組等のコメンテーターとしても活
躍で同志社大学大学院ビジネス研
究科教授の浜矩子氏をお招きし、
「国々はグローバル時代をどう生きる
か」国境無き時代への対応」という
テーマで講演をしていただきました。
当日は、480名もの方々にご参加
いただき、講演後には活発な質疑応
答が行われるなど、大盛況のうちに
幕を閉じました。

NGU教育懇話会を開催
3月21日(金)、名古屋キャンパス
にて第3回NGU教育懇話会を開
催しました。
NGU教育懇話会とは、現在小学
校・中学校・高等学校教員としてご
活躍の同窓生の方々と結びつきを
深め、情報交換や教職を志す在学生
への助言・激励、大学への提言等をも
つて、本学の発展に寄与する目的で
発足したものです。
第3回目となる今回は森田耕治先
生(横須賀高校校長)による基調講演
と在学生と卒業生の懇親会等を開
催。大変盛りのある会となりました。





名古屋学院大学



本学の情報はホームページでもご覧いただけます
<http://www.ngu.jp/>

発行日／2014年5月20日 編集／名古屋学院大学 広報室
発行者／名古屋学院大学 〒4568612 名古屋市熱田区熱田西町1番25号
TEL0526784074 E-mail:kouhou@ngu.ac.jp